

LC - 100 不具合の件

2004 / 01 / 26
タマヤ計測システム株式会社
商品企画部 小林幹夫

LC - 100 のプログラム (Ver 3 . 1) に不具合がありましたのでお知らせします。

1 . [不具合内容]

手簿の印刷で連番のページ番号が飛んでしまうときがある。

[不具合箇所]

1 鎖部が 2 ページ以上にまたがる観測でページの終わりに固定点終了が有り、最終ページがほぼ 1 ページを満たしているとき。

[不具合原因]

LC - 100 は鎖部単位印刷を行えるようにしたため、鎖部単位印刷を行うとき、その鎖部の先頭ページが分かっていないと印刷出来ない。それで観測中に印刷行数とページ数をカウントして、鎖部の先頭ページナンバーを記録している。

1 鎖部が 2 ページ以上にまたがる観測でページの終わりに固定点終了が有るとき、観測中にカウントする印刷行数の改ページ処理を誤り、ページ数のカウントが多くなってしまふときがあった。

その鎖部を終了すると、次の鎖部の開始ページとして実際のページ数より多いものが設定されてしまった。

2 . [不具合内容]

連番のページ番号が重複するときがある。

[不具合箇所]

視準線の点検、コンペンセータの点検 (視準方向) およびコンペンセータの点検 (視準方向直角) を行ったとき。

[不具合原因]

LC - 100 は鎖部単位印刷を行えるようにしたため、点検および各鎖部観測終了時にページ数をカウントしている。

しかし、点検終了時に正しくページをカウント出来なかった。

[処置]

プログラムを修正し、タイトル画面を下記のように変更しました。

2004 / 01 Ver 3 . 1

本体をお送り頂ければ、無償でプログラムを更新致します。